

教児安第105号

令和5年4月25日

各県立学校長 様

教育振興部児童生徒安全課長

小学生の歩行中における交通人身事故分析結果の周知について（依頼）

このことについて、別添写しのとおり、令和5年4月21日付け交推第6号により、千葉県交通安全対策推進委員会事務局長から依頼がありました。

ついては、貴校教職員及び児童生徒等並びにその御家族等に対して周知の上、交通事故の抑止に努めていただくようお願いします。

なお、本件分析結果については、県警ホームページに公表していることを申し添えます。

【小学生の歩行中における交通人身事故の主な特徴】

- 1年生から3年生までは、歩行中の死傷者が多く、学年が上がるにつれて減少傾向。
- 新入学期から夏休みにかけてと日没が早くなる9月から12月にかけて交通事故が増加傾向。
- 午前7時台、午後2時台から午後5時台に集中。
- 目的別では、通学等が約半数（登校中：20.6%、下校中：28.8%、学業中：0.1%）。
- 歩行中の原因別死傷者数では、飛び出しが77.1%と多い。

担 当 教育振興部 児童生徒安全課 安全班 指導主事 井桁 剛志 電 話 043 (223) 4091
--

教児安第105号

令和5年4月25日

各市町村教育委員会学校安全主管課長 様

千葉県教育庁教育振興部児童生徒安全課長

(公印省略)

小学生の歩行中における交通人身事故分析結果の周知について (依頼)

このことについて、別添写しのとおり、令和5年4月21日付け交推第6号により、千葉県交通安全対策推進委員会事務局長から依頼がありました。

つきましては、貴所属職員、貴管下学校等の教職員及び児童生徒等並びにその御家族等に対して周知の上、交通事故の抑止に努めていただくようお願いいたします。

なお、本件分析結果については、県警ホームページに公表していることを申し添えます。

【小学生の歩行中における交通人身事故の主な特徴】

- 1年生から3年生までは、歩行中の死傷者が多く、学年が上がるにつれて減少傾向。
- 新入学期から夏休みにかけてと日没が早くなる9月から12月にかけて交通事故が増加傾向。
- 午前7時台、午後2時台から午後5時台に集中。
- 目的別では、通学等が約半数（登校中：20.6%、下校中：28.8%、学業中：0.1%）。
- 歩行中の原因別死傷者数では、飛び出しが77.1%と多い。

担 当 千葉県教育庁教育振興部 児童生徒安全課 安全班 指導主事 井桁 剛志 電 話 043 (223) 4091
--



交 推 第 6 号
令和5年4月21日

千葉県交通安全対策推進委員会委員 様

千葉県交通安全対策推進委員会事務局長
(千葉県環境生活部くらし安全推進課長)

小学生の歩行中における交通人身事故分析結果の周知について (依頼)

交通安全対策の推進につきましては、日頃から格別の御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

千葉県警察本部から、別添(写し)のとおり、小学生の歩行中における交通人身事故分析結果の周知依頼がありました。

つきましては、当該資料の内容について関係職員やその御家族等に対して周知の上、交通事故の抑止に努めていただきますようお願いいたします。



(事務局担当)

千葉県環境生活部くらし安全推進課
交通安全対策室 幸(ゆき)

TEL 043-223-2258

E-mail ka-taisaku@mz.pref.chiba.lg.jp



交 総 発 第 1 5 0 号
令 和 5 年 4 月 7 日

千葉県環境生活部
くらし安全推進課長 殿

千葉県警察本部
交通部交通総務課長
(公印省略)

小学生の歩行中における交通人身事故分析結果の周知について（依頼）
貴職におかれましては、平素から交通安全活動をはじめ警察行政各般にわたり、格別の御理解と御協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、間もなく新入学児童が登下校を開始する時期となりますが、歩行中の小学生が関係する交通人身事故の発生状況について、別添「小学生の歩行中における交通人身事故の特徴について」のとおり、分析結果を取りまとめました。

その主な特徴として、

- 1年生から3年生までは、歩行中の死傷者が多く、学年が上がるにつれて減少傾向。
- 新入学期から夏休みにかけてと日没が早くなる9月から12月にかけて交通事故が増加傾向。
- 午前7時台、午後2時台から午後5時台に集中。
- 目的別では、通学等が約半数（登校中：20.6%、下校中：28.8%、学業中：0.1%）。
- 歩行中の原因別死傷者数では、飛び出しが77.1%と多い。

などが挙げられます。

つきましては、この分析結果を千葉県交通安全対策推進委員に対し、県下の交通事故実態として周知を図っていただくとともに、交通安全対策を検討する上での資料として、積極的に活用していただきますようお願い申し上げます。

なお、本件分析結果については、県警ホームページにて公表していることを申し添えます。

【本件担当】

千葉県警察本部交通部交通総務課

043-201-0110(内線：5033)

小学生の歩行中における交通人身事故の特徴について

1 過去5年間(平成30年～令和4年)における小学生歩行中の交通人身事故の特徴

- **1年生から3年生までは、歩行中の死傷者数が多く**、学年が上がるにつれて減少傾向。
※4年生から6年生までは、歩行中よりも**自転車乗用中の死傷者数が多い**。
- 新入学期から夏休みにかけてと日没が早くなる9月から12月にかけて交通事故が増加傾向。
- **午前7時台、午後2時台～午後5時台**に集中。
- 目的別では、**通学等が約半数**(登校中:20.6%、下校中:28.8%、学業中:0.1%)。
- 歩行中の原因別死傷者数では、飛び出しが77.1%と多い。
※**死者・重傷者の場合は、83.1%が飛び出し**。

注1:「死者」とは、交通事故発生から24時間以内に亡くなった者をいう。

2:「重傷者」とは、交通事故により負傷した者であって、1か月(30日)以上の治療を要する者をいう(医師の診断を基準としている。)

3:「死傷者」とは、「死者」、「重傷者」のほか、「軽傷者」(交通事故により負傷した者であって、1か月(30日)未満の治療を要する者)を含む者をいう。

4:「学業中」とは、学校等の校外授業、クラブ活動等の目的で通行することをいう。

2 事故防止のポイント(ドライバー向け)

- 子供の飛び出しによる事故が多発しています。**学校付近、住宅街、通学路**などでは、特に左右の安全確認をしっかりと実施して運転してください。
- 子供は、興味のあるものに夢中となり、**突然路上に飛び出したり、無理に道路を横断しようとしたりする**ことがありますので、特に注意してください(法令では**幼児・児童**だけで歩いている場合には、**一時停止か徐行**をして、安全に通れるようにしなければなりません。)
- **止まっている車や渋滞停止中の車**の間から**急に飛び出してくる**ことがありますので、止まっている車のそばを通るときは、速度を落として安全を確認してください(**横断歩道付近に車が止まっているときは一時停止**しなければなりません。また、**通園通学バス**が止まっている側方を通過するときは徐行して安全を確かめなければなりません。)
- 横断歩道を横断しようとしている歩行者がいるときは、**必ず横断歩道の手前で一時停止**して歩行者に道を譲ってください(法令により一時停止の義務があります。)
- 交差点を通過するときは、車の動きだけではなく、歩行者や自転車の動きもきちんと確認してください。

3 事故防止のポイント(保護者向け)

- **横断等で道路に出るときは**、左右の見通しの良し悪しにかかわらず、突然飛び出さないように「**止まる・見る・待つ**」を繰り返し教えてください。
- 道路を横断するときは、左右をよく見て安全を確かめてから横断を始め、**横断中も車や周囲の様子に気を付ける**ことを繰り返し教えてください。
- 横断歩道が近くにあるところでは、その横断歩道で横断することを教えてください(法令の義務があります。)
- 近くに横断歩道など安全に横断できる施設がないときは、道路がよく見渡せる場所で、車が近付いてこないことを確認してから横断することができますが、事故に遭わないために少し遠回りしてもできる限り横断歩道を横断するように教えてください。
- 子供は、興味のあるものや知っている人を見かけると、いきなり道路に飛び出すことがあるので、**一緒に出かけるときは、手をつないだり、目を離さない**ようにしてください。
- 子供が学校へ行くときは早めに送り出し、忘れ物をさせないように気を付けてください。時間ぎりぎりに家を出て先を急いだり、忘れ物をして慌てると安全確認が疎かになり、事故に遭う危険性があります。
- 離れた場所から子供を呼ぶと、周りを確認しないで近付いてくる場合がありますので、保護者の方から近付くなど**事故に遭いそうな状況を作らないように配慮**してください。



おも こうつう 思いやり交通ちば

～こども版～

どうろをあるくときの

3つのやくそく

こうつうじこにあわないようにみんな やくそくしてね!



千葉県マスコット
キャラクター
チーパくん

1

どうろをあるくときは
みぎ 右のはし をあるきます

ほどう（ひとがあるくばしょ）のあるところでは、ほどうをあるきます。
ほどうのないところでは、どうろの右のはしをあるきましょう。



2

どうろをわたるときは ちよつととまつて
みぎ ひだり みぎ て くるま
右・左・右 手をあげて 車がとまったら わたります



ちよつととまつて

みぎ

ひだり

みぎ

てをあげてくるまがとまったら

わたります

3

しんごうは あお のときだけ
わたります

わたっているときも みぎ ひだり
をよく見ながらわたしましょう。



チカチカしたら、
つぎの青まで
まつよ!

とびだしぼうしのあいことば

とまる

みる

まつ

とまる



どうろを
わたるまえに
とまる



みる



くるまがきて
いないか
みぎ、ひだりを
みる



まつ



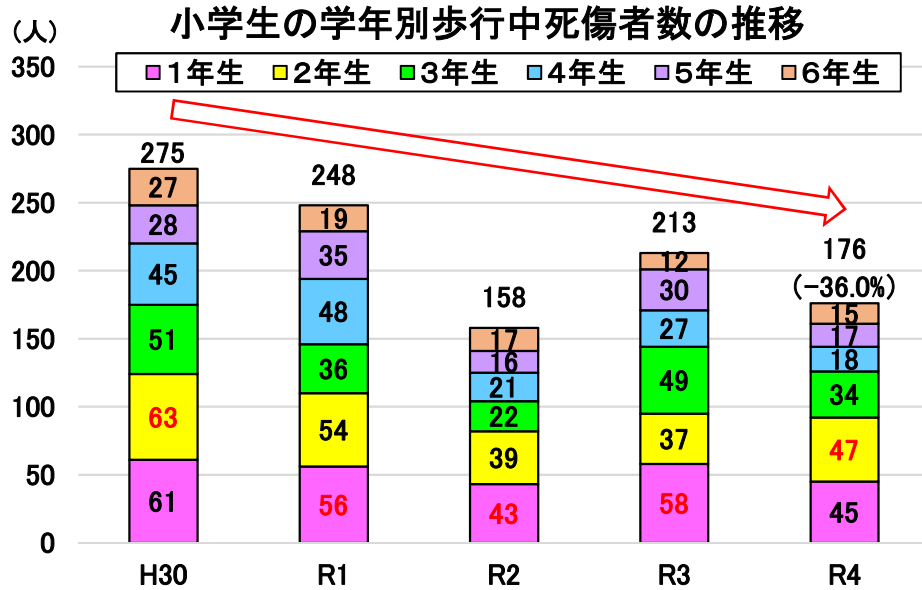
くるまがきて
いたら、とおり
すぎるまで
まつ



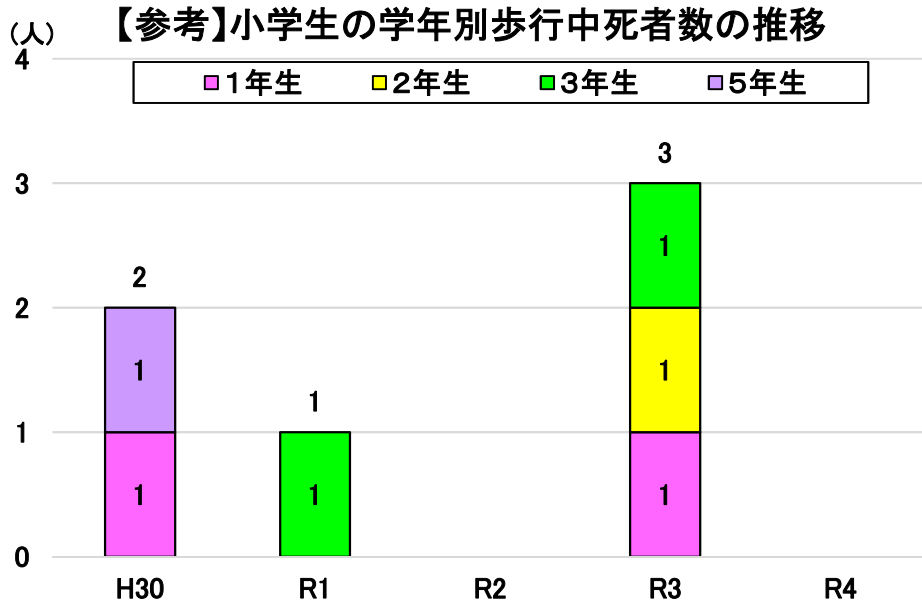
《保護者の方へ》

子供の事故の中で最も多い飛び出し事故を防ぐため、
「とまる・みる・まつ」の指導をお願いします。

1 小学生の歩行中死傷者の推移と状態別死傷者数



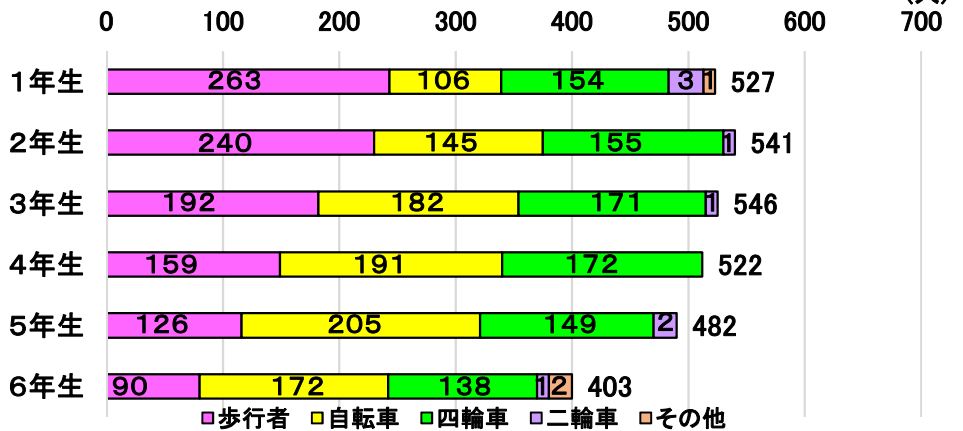
注：()内の数値は、平成30年からの減少率を示す。



【過去5年間(H30～R4の特徴)】

- ・小学生の学年別歩行中死傷者数の推移では、令和4年(176人)は、平成30年(275人)と比べて36.0%減少しているが、各年とも低学年に多い傾向がある。
- ・小学生の状態別死傷者数の推移では、1年生から3年生までは歩行中が多く、学年が上がるにつれて減少傾向になり、4年生から6年生までは、歩行中よりも自転車乗用中が多い。

小学生の状態別死傷者数(H30～R4年合計)

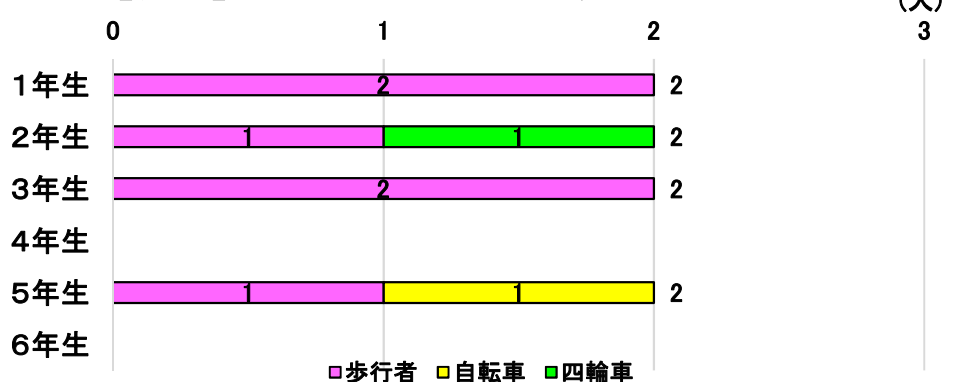


状態別	歩行者	自転車	四輪車	二輪車	その他	合計
死傷者数	1,070人	1,001人	939人	8人	3人	3,021人

注1：「その他」は、駐車中車両の同乗者などである。

注2：「四輪車」及び「二輪車」については、同乗中の死傷である。以下同じ。

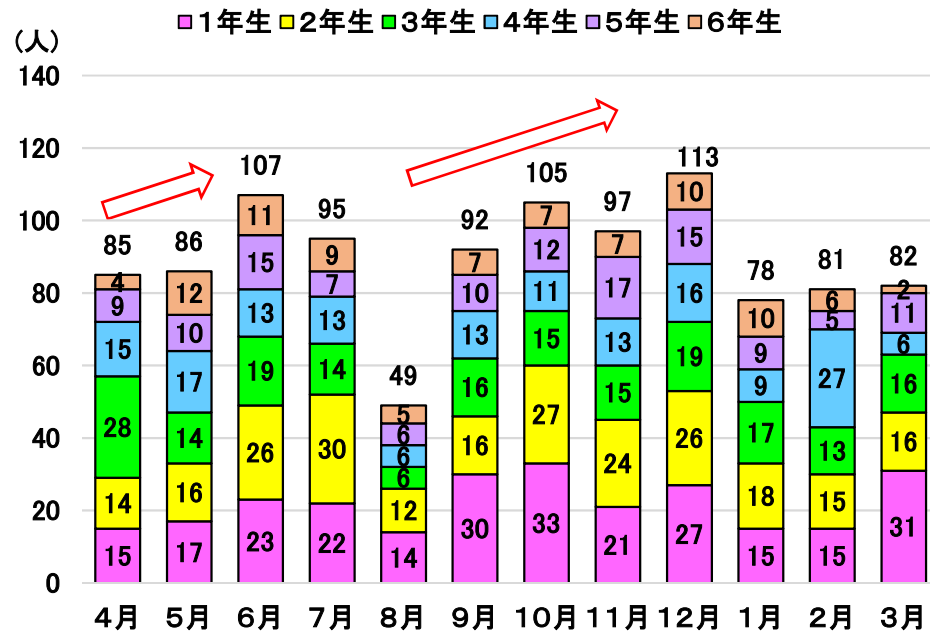
【参考】小学生の状態別死者数(H30～R4年合計)



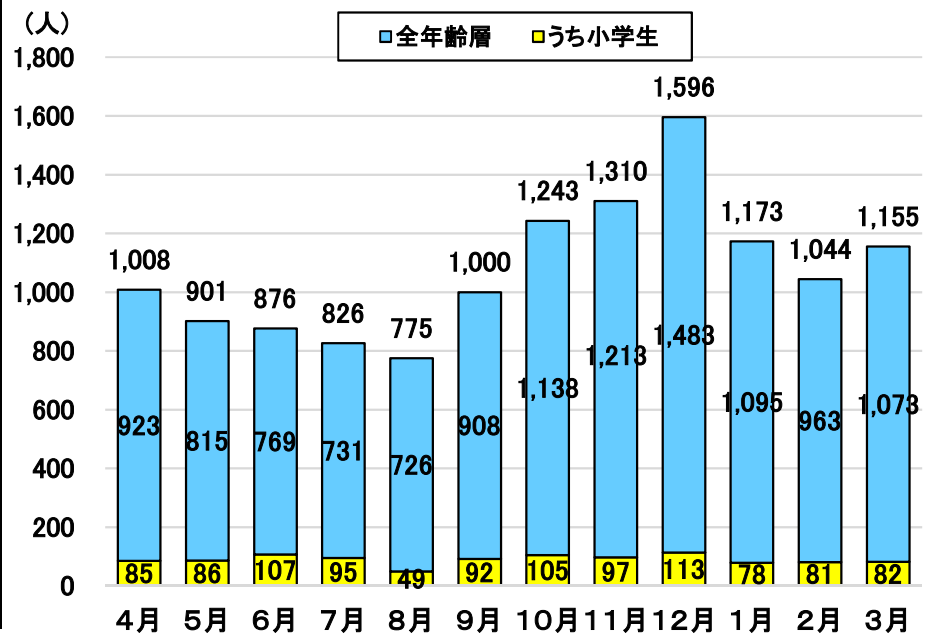
状態別	歩行者	自転車	四輪車	合計
死者数	6人	1人	1人	8人

2 小学生歩行中の月別死傷者数

小学生歩行中の月別死傷者数
(H30～R4年合計)



【参考】歩行中の月別死傷者数(全年齢層)
(H30～R4年合計)



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
死傷者数	小学生	1年生	15	17	23	22	14	30	33	21	27	15	15	31	263
		2年生	14	16	26	30	12	16	27	24	26	18	15	16	240
		3年生	28	14	19	14	6	16	15	15	19	17	13	16	192
		4年生	15	17	13	13	6	13	11	13	16	9	27	6	159
		5年生	9	10	15	7	6	10	12	17	15	9	5	11	126
		6年生	4	12	11	9	5	7	7	7	10	10	6	2	90
		計	85	86	107	95	49	92	105	97	113	78	81	82	1,070
うち死者数	小学生	1年生				1								1	2
		2年生			1										1
		3年生	1		1										2
		4年生													0
		5年生								1					1
		6年生													0
		計	1	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1

(参考) 全年齢層の歩行中月別死傷者数(H30～R4合計)

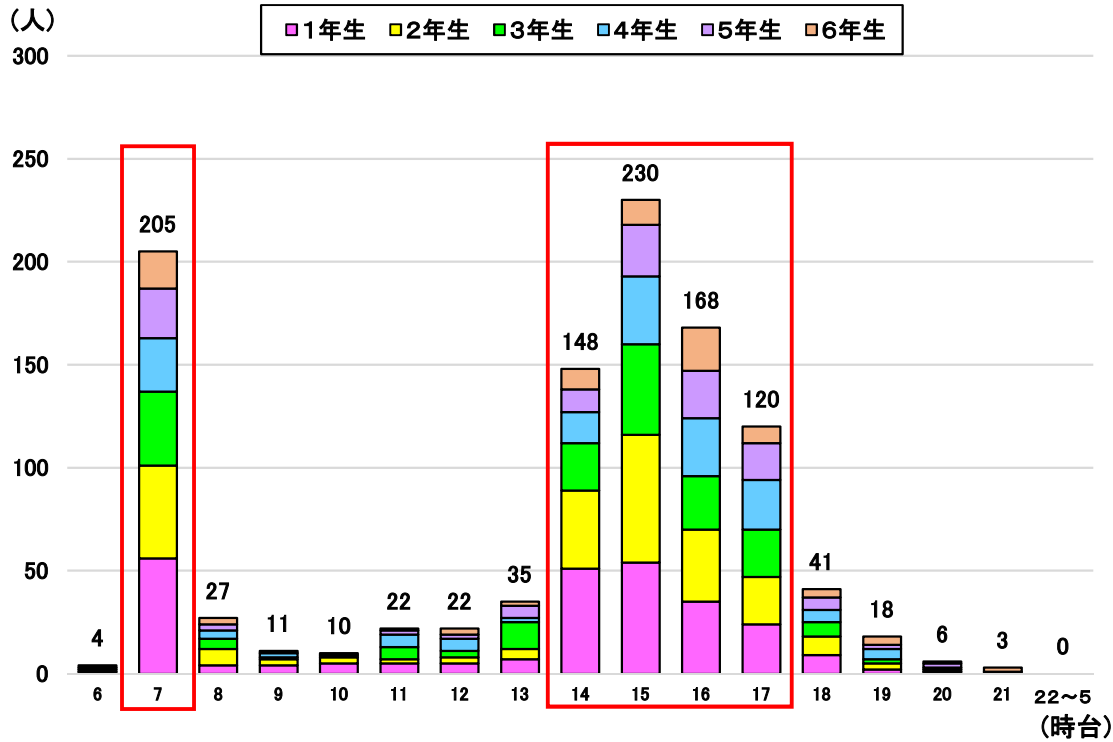
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
死傷者数	1,008	901	876	826	775	1,000	1,243	1,310	1,596	1,173	1,044	1,155	12,907
うち死者数	14	19	16	16	13	31	25	30	42	29	27	21	283

【過去5年間(H30～R4)の特徴】

・小学生歩行中の月別死傷者数では、新入学期から夏休みにかけてと日没が早くなる9月から12月にかけて交通事故が増加傾向にある。

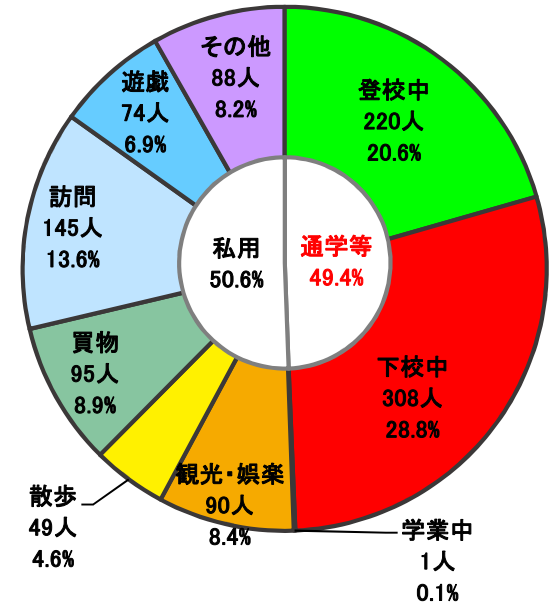
3 小学生歩行中の時間帯別・通行目的別死傷者数

小学生歩行中の時間帯別死傷者数 (H30～R4年合計)



死傷者数	小学生	時間帯 (時台)																	合計
		6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台～5時台	
小学生	1年生	1	56	4	4	5	5	5	7	51	54	35	24	9	2	1			263
	2年生		45	8	3	3	2	3	5	38	62	35	23	9	3	1			240
	3年生	1	36	5	1	1	6	3	13	23	44	26	23	7	2	1			192
	4年生	1	26	4	2		6	6	2	15	33	28	24	6	5		1		159
	5年生	1	24	3	1		2	2	6	11	25	23	18	6	2	2			126
	6年生		18	3		1	1	3	2	10	12	21	8	4	4	1	2		90
	計		4	205	27	11	10	22	22	35	148	230	168	120	41	18	6	3	0
うち死者数	1年生									1			1						2
	2年生										1								1
	3年生		1								1								2
	4年生																		0
	5年生											1							1
	6年生																		0
	計		0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0

小学生歩行中の通行目的別死傷者数 (H30～R4年合計)



死傷者数	小学生	通学等		私用						合計	
		登校中	下校中	学業中	観光・娯楽	散歩	買物	訪問	遊戯		その他
小学生	1年生	57	79		18	15	22	32	15	25	263
	2年生	51	76		18	10	18	30	16	21	240
	3年生	39	55		16	10	19	34	11	8	192
	4年生	28	50		13	5	10	25	15	13	159
	5年生	25	30		15	6	14	13	10	13	126
	6年生	20	18	1	10	3	12	11	7	8	90
	計	220	308	1	90	49	95	145	74	88	1,070
うち死者数	1年生				1					1	2
	2年生		1								1
	3年生	1	1								2
	4年生										0
	5年生								1		1
	6年生										0
	計	1	2	0	1	0	0	0	1	1	6

注1: 学業中とは、学校等の校外授業、クラブ活動等の目的で通行することをいう。
 注2: 私用「その他」には、習い事等を含む。
 注3: 円グラフの各項目の%は四捨五入しているため、各項目を足した合計と%が一致しない。

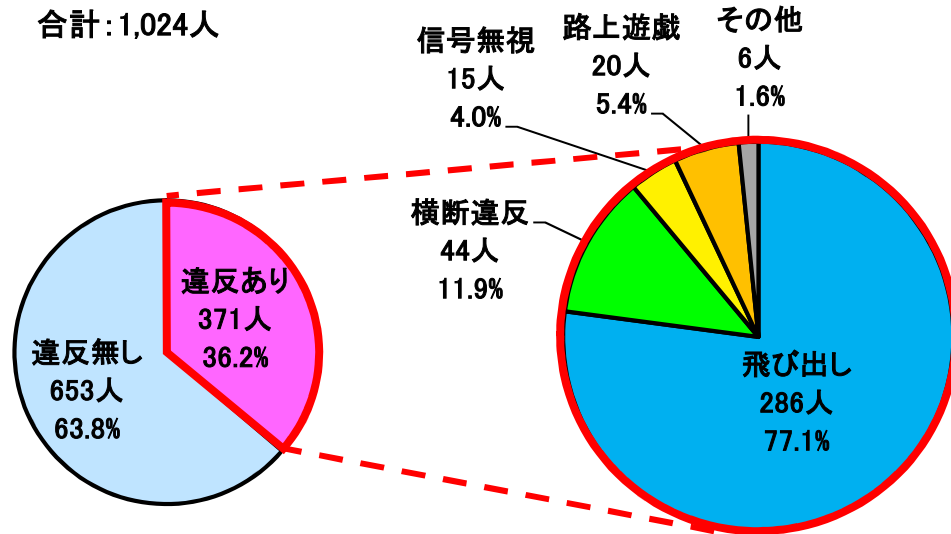
【過去5年 (H30～R4) の特徴】

- 小学生歩行中の時間帯別死傷者数では、登校時間の7時台、下校時間・放課後の14時台から17時台までの間に81.4%(1,070人中871人)と大半を占めている。
- 小学生歩行中の通行目的別死傷者数では、通学等が約半数(登校中:20.6%、下校中:28.8%、学業中:0.1%)を占めている。

4 小学生歩行中の原因別死傷者数

小学生歩行中(第1・第2当事者)の
原因別死傷者数 (H30~R4年合計)

合計:1,024人



【飛び出しの内訳】

	横断歩道		合計
	あり	なし	
交差点	8人	117人	125人
単路	0人	107人	107人
交差点付近	0人	48人	48人
その他	0人	6人	6人
合計	8人	278人	286人

		飛び出し	横断違反	信号無視	路上遊戯	その他	違反無し	合計
		小学生	1年生	74	16	4	4	2
	2年生	74	5	1	3	1	141	225
	3年生	52	9	4	6	2	110	183
	4年生	39	5	5	4		105	158
	5年生	27	6	1	2	1	84	121
	6年生	20	3		1		58	82
	計	286	44	15	20	6	653	1,024

(参考) 全年齢層(1当・2当)の歩行者に何らかの事故原因があった死傷者数

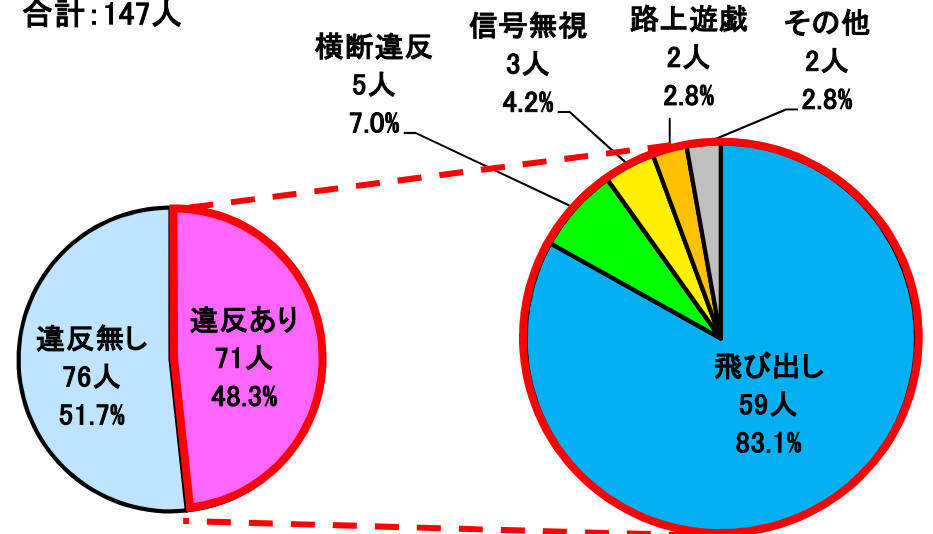
年齢層	飛び出し	横断違反	信号無視	路上遊戯	その他	違反無し	合計
全年齢	540	395	113	29	361	11,052	12,490
うち高齢者	59	178	40		94	3,620	3,991

注1:「飛び出し」とは、安全を確認しないで路上に飛び出したものをいう。

注2:「横断違反」とは、横断歩道外横断、走行車両の直前直後横断等をいう。

小学生歩行中(第1・第2当事者)の
原因別死者・重傷者数 (H30~R4年合計)

合計:147人



【飛び出しの内訳】

	横断歩道		合計
	あり	なし	
単路	0人	26人	26人
交差点	0人	23人	23人
交差点付近	0人	9人	9人
その他	0人	1人	1人
合計	0人	59人	59人

		飛び出し	横断違反	信号無視	路上遊戯	その他	違反無し	合計
		小学生	1年生	16	1	2	1	1
	2年生	15					22	37
	3年生	7		1			13	21
	4年生	12	1				13	26
	5年生	6	1		1	1	11	20
	6年生	3	2				3	8
	計	59	5	3	2	2	76	147

(参考) 全年齢層(1当・2当)の歩行者に何らかの事故原因があった死傷者数

年齢層	飛び出し	横断違反	信号無視	路上遊戯	その他	違反無し	合計
全年齢	142	181	64	5	123	2,061	2,576
うち高齢者	28	110	28		46	1,215	1,427

【過去5年(H30~R4)の特徴】

- 小学生歩行中(第1、第2当事者)の原因別死傷者数では、死傷者に何らかの原因があったのは36.2%(1,024人中371人)で、このうち飛び出しが77.1%(286人)と最も多い。特に死者及び重傷者で見ると、何らかの原因があったのは48.3%(147人中71人)と約半数であり、飛び出しが83.1%(59人)で、さらに割合が高い。
- 全年齢層で見ると、飛び出しの原因があった死傷者のうち53.0%(540人中286人)を小学生が占めており、特に低学年に多い。